

ロジスティクス環境会議  
第1回 広報・普及専門委員会 議事録

・日 時：2004年3月10日(木) 15:00～17:00

・場 所：東京・港区 (社)日本ロジスティクスシステム協会 会議室

・出席者：12名

・議 案：

- 1) 委員会の活動内容について
- 2) その他

・開 会

定刻、専務理事の稲束より、環境会議の成果を運動として展開していくためには、当広報・普及専門委員会の役割が重要であり、委員メンバーの方のご支援をいただきたい旨の挨拶が行われた。

・議事の経過

1. 議 事

小西委員長の司会進行のもと、以下のような議事が行われた。

1) 広報・普及専門委員会の活動概要について【資料1】

事務局より、資料1に基づき、方針、活動内容等の活動概要の説明が行われた後、以下のような意見交換が行われた。

【主な意見交換の内容】

【委 員】オブザーバー会議等の議案等については、誰が原案を作成するのか。

【事務局】各委員会の議論の中で、行政に対する要望等が出てきている。各委員会の委員長と当委員会で連携を図りながら、整理していきたい。

【委 員】各省も政策を検討している。産業界としても把握しておく必要があるのではないか。関係各省との連携は環境会議メンバーも期待している。

【事務局】各委員会の意見を当委員会で吸い上げ、ニュートラルな立場でバランスを取る必要があるのではないか。

【委 員】各委員会で具体的な活動を行おうとすると、環境会議の現状のメンバーでは、抜けている企業や業界がある。そのようなところから環境会議に入りたいと言われるようにしていく必要があるのではないか。

【委 員】オブザーバー会議、関連団体会議については、具体的に何をやるのか、改めて検討する必要があるのではないか。

【委 員】情報発信の起点となる、ホームページの構成等についても検討した方が良いのではないか。

以上のような意見交換が行われた後、資料 1 の原案をベースに活動を進めることが確認された。

## 2. 閉 会

以上をもって全ての議事を終了し、小西委員長は閉会を宣した。

以 上